

---

# 魔法少女リリカルなのは ドクロを持つ転生者

暁 楓

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは ドクロを持つ転生者

### 【Nコード】

N8976Y

### 【作者名】

暁 楓

### 【あらすじ】

テンプレな理由で神に殺された主人公が、テンプレな転生を受けて、テンプレにもリリカルなのはの世界で頑張ります。

でもテンプレじゃない気がする幼少期を過ごし、地味に原作を崩壊させて、物語は結局テンプレな気がする中学校から。

才能をいっぱい持って、願いを叶える力も持って、だがしかし、自分の世界は常に無音。

そんな主人公の、テンプレではない力を使ってテンプレな物語を生きていく物語。

一応チートオリ主。しかし他と比べたら大したことなくね？そんなキャラです。作者は転生ものは初書きです。未熟な駄作者ですが、よろしくお願いします。

## e 1 . プロローグ 1 (前書き)

どうも、色々他の小説が危うくなりつつある暁 楓です。

もう、色々とやばい駄作者ですが、この作品も生暖かい目で見守ってくれたらなと思います。

あらすじ通り、中途半端と言える程度にチートな転生オリ主です。そんな、“完璧ではない力”でどう頑張っっていくのかを書いていたらなと思ってます。

ちなみに、忙しい方は後書きを見てください。話をガッツリ纏めたわかりやすい説明を載せます。

ではどうぞ。

## e 1 . プロローグ 1

俺の名は、忌束キリヲ。

転生者だ。

転生。それも二次創作では珍しくない、神様によって記憶を継いだまま漫画・アニメの世界へ行くというもの。  
俺はそれによって、“この世界”で、“才能”と“王の証明”を持たされ、生を受けた。

・・・まずは、今にいたるまでの、昔話をしよう・・・。

「すいやせんでしたぁー！ー！ー！ツツ！ー！ー！」

“今”から、もう何年も前。

何もない真っ白な空間で、一人の中年男が俺に土下座をしてきたのが始まりだった。

「・・・・・・・・・・・・・・・・誰？」

突然ここに来て、いきなり土下座された“俺”は、そう返す他なかった。

「は、はいっ！私はここ、天界で“神”をやらせていただいておりますっ！ー！」

「・・・・・・・・・・・・・・・・・・は？」

説明が長いので割愛

「・・・・・・・・えっと、つまり俺は、多忙だった貴方のうっかりミスで寿命の書類をシュレッダーにかけてしまった・・・・と」

「もー！ー！し訳ありませんッ！ー！ー！」

地面を砕かん勢いで頭を振り下ろして土下座を繰り返す神。

ちなみに、シュレッダーにかけてしまった書類は複数人分らしい。まあ、俺1人だけということは普通に考えてありえないけど。・・・シュレッダーが天界にもあるんだと思ったのは自分だけではないはず。

あと、現世での死因は心臓麻痺。デスノートか。

「・・・・・・・・・・で、俺はどうなんの・・・・・・・・？」

「は、はい！こうなったのは私の責任ですので、私が責任持って別の世界へ転生ということにさせていたただきましたっ！！」

「・・・・・・・・・・でもいいけど、どれだけ低姿勢なんだよ・・・・・・・・。」

転生、ね・・・・・・・・。

「場所、というか世界は？」

「はい！あ、あの、貴方が原作を知っている世界がよろしいでしょうか！？」

「・・・・・・・・まあ」

「それでしたら、リリカルなのは世界でよろしいでしょうか・・・・・・・・？」

「・・・・・・・・いいんじゃない？そこで」

というか、それ以外の作品でまとも知っている作品がほとんどないのが現状だ……。

あ、そう言えば。

「他の人達はどうするんだ？ 転生するとしたら、特に場所が被った場合とか」

「それについては……同じ世界に転生、ということに……. すいません。さすがに個人別に、IFの世界を作ることとは無理です……」

まあ、無理もないだろうな。

「お詫びと言っては何ですが、物語に適応できる力や道具と、ご希望する能力、そして願いを3つまで叶えようかと！」

「あ、それ別にいいです」

「な、なぜですか!？」

「いや、原作に関わろうとして痛い目に遭うのは嫌なので。それに、リリカルなのはなら他の転生者も来るでしょ？ ならその人に任せちゃえばいいかなと」

「い、いや……そうだったら、私の……立場が……」

聞く話によると、何にも施しをせずに転生したら上司の神達に厳罰を食らうらしい。

なこと言われてもなあ……。

「……なら、その3つの願いについては、何か願いを叶える道具にして現世に送って。あと力は……うん、神のあんたがラウンドムに選んで、それを付けちゃって」

「そ、そんな！？それでは施しが無いのと……」

「転生した後で願いを思いついたらそれを叶えるって形に変えるだけだし、力も最初から知ってたらつまらないから。そう言っておけば反論もないんじゃない？」

「は、はあ……」

とりあえずは納得してくれただろうか。

「で、では、そういうことで転生させます……生活に問題ない環境と、リリカルなのは世界での必要レベルの魔力、そしてデバイスはデフォルトということにさせていただきます。あ、あと、願いを叶える道具は、手に入れた時に使い方もわかるようにしておきますので。あ、最後に、転生後の自分の名前を新たに設定してください」

「あ……はい」

どこからか紙……新しい俺の書類が手渡された。名前の欄に新しい名前を記入しろってか。

ん……じゃ、これでいいや。俺が原作を知っている数少ない作品のキャラだ。

書き終わり、書類を神に返す。

「で、では……転生、いきますー！」

「ん？……えっ、あ、ちよっ、テンプレEEEEEEEEッッ！  
！！」

落ちた。

これが、転生までの出来事だ。

e 1 . プロローグ 1 (後書き)

今回を纏めると!!!

神

「転生してー」

オリ主

「オツケ」

神

「じゃあ落ちてー」

オリ主

「これじゃあテンプレだよ」

転生しました。

こんなんです。わかりやすいでしょ？

もう数話分はプロローグとして使います。ご了承ください。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8976y/>

---

魔法少女リリカルなのは ドクロを持つ転生者

2011年11月27日08時03分発行